

第73回日本臨床眼科学会 モーニングセミナー9

日時：2019年10月25日(金) 07:30~08:30

会場：第14会場 グランドプリンスホテル京都 1F ロイヤルルーム

Navilas577s まだまだ 進化しています!



座長

村田 敏規 先生
(信州大学 眼科学教室 教授)

演者

野崎 実穂 先生 (名古屋市立大学)

演者

平野 隆雄 先生 (信州大学)

セミナーのご紹介

眼科レーザー治療の歴史を振り返ると、従来のシングル照射から高出力・短時間のパターン照射への時代へと進化し、その登場から10年以上が経過した現在では多くの先生方がお使いになられているのではないのでしょうか。そして近年ではさらにアイトラッキング機能を利用したナビゲーションレーザーが登場しました。

本セミナーでご紹介するNavilas®(OD-OS社)は、これまでの網膜レーザー光凝固装置の概念を覆す眼底カメラベースの機器であり、事前に治療部位を決定し、その計画をアイトラッキング機能によって正確に実行することを可能にしました。また施術前に、本器で撮影した眼底画像にOCT・Angiography、網膜厚マップおよびFA・IA等の検査画像を自動合成することができるため、治療部位を明確にすることが可能であり、また標準で搭載されている閾値下レーザー治療(マイクロパルシング)では、治療部位をアイトラッキング機能により視覚化することが可能な唯一のレーザー光凝固装置です。以上の説明を聞くと、後極レーザー治療に特化したイメージが強いですが、実際はそうではありません。本セミナーではその登場から着実に機能を進化してきたNavilas®の進化の変遷、そして進化したNavilas®の現在からその未来を2名の先生にご講演頂きます。すこし早い時間からのモーニングセミナーですが、多くの先生方のご参加をお待ちしております。

ACURA

共催：第73回日本臨床眼科学会 / アクセラ株式会社